



2024年8月26日

各位

会社名 株式会社 エプコ
代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
(コード番号 2311 東証スタンダード市場)
問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
(TEL. 03-6853-9165)

2024年7月度 月次業績に関するお知らせ

当社は、2024年7月度の月次業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。
なお、業績数値は速報値であるため、以後修正される場合があります。

記

■ 2024年7月度の月次業績（経常利益）

(単位：百万円)

	7月度			期初来累計		
	前期	今期	前年比	前期	今期	前年比
連結経常利益	24	24	98%	103	148	143%

(参考) セグメント別経常利益

成長事業	再エネサービス		14	-16	-	52	-41	-
	日本市場	TEPCO ホームテック	20	-5	-	110	20	19%
		ENE' s	2	9	472%	10	44	407%
		MEDX	-2	-1	-	-19	-15	-
	海外市場	LESSO EPCO	-4	-18	-	-49	-91	-
ベース事業 (住宅BPO)	メンテナンスサービス		25	34	132%	135	209	155%
	設計サービス		17	45	254%	148	219	148%

(注1) 本資料の数値については監査法人の監査を受けておりません。

(注2) LESSO EPCOには、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司及び広東聯塑艾博科住宅設備設計服務有限公司の業績数値が含まれております。

(注3) 連結経常利益数値には、セグメント別経常利益のほか、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外損益(持分法投資損益を除く)が含まれております。

(注4) 2024年6月度(単月)の利益数値について、第2四半期決算の修正手続を踏まえて速報値から実績値への修正を実施しております。

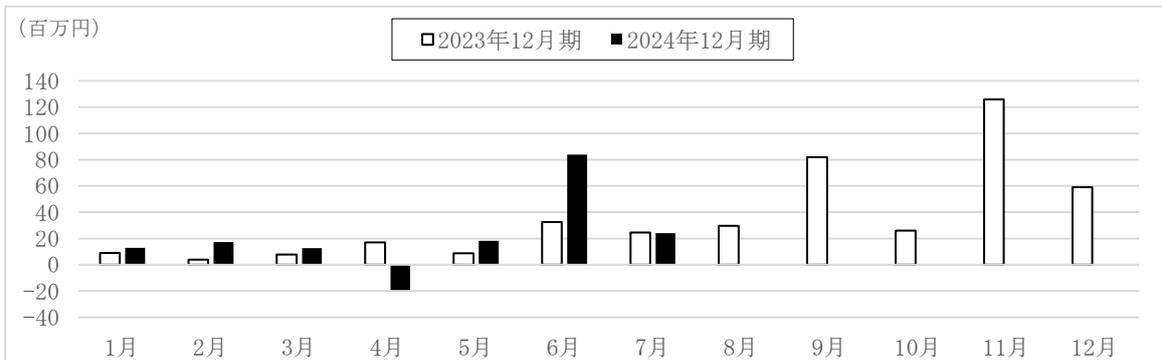
以上

■ (参考情報) 各事業の業績推移

【連結経常利益】

(単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～2024年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	12	17	12	-19	16	83	24						148
前年同月比	145%	436%	165%	-	191%	257%	98%						143%

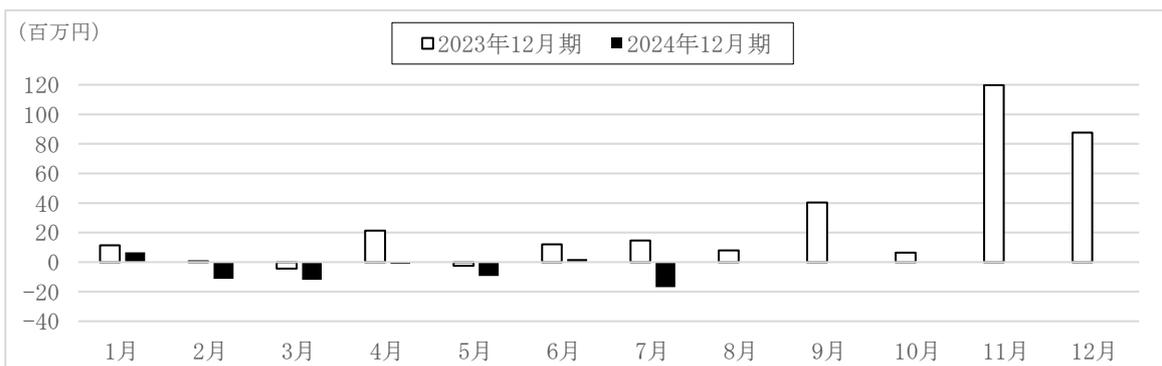


当月の連結経常利益は、24百万円（前年同月比98%）となりました。
メンテナンス及び設計サービスが増収効果により増益した一方で、再エネサービスは、日本市場及び海外市場において、来期以降の事業拡大を見据えた施工品質向上及び受託能力増強に伴う費用が発生したことにより減益となったことで、当月の連結経常利益は前年同月比で概ね同水準となりました。

【再エネサービス】

(単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～2024年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	6	-11	-11	-1	-9	2	-16						-41
前年同月比	59%	-	-	-	-	17%	-						-

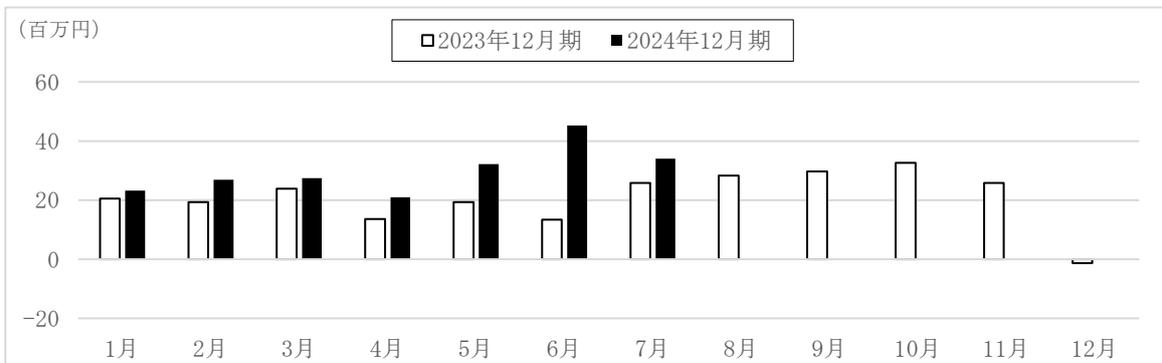


当月の再エネサービス経常利益は、△16百万円（前年同月14百万円）となりました。
当月の減益は、中国市場における LESSO 社との合弁会社及び TEPCO ホームテックに関する持分法投資損益の減益が主たる要因です。
中国市場における LESSO 社との合弁会社は、海外市場における太陽光発電事業の市場開拓及び設計体制整備に関する費用(主に人件費)が発生していることで減益となりますが、前期と同様、当第4四半期(10月～12月)に LESSO 社向け業務に係る売上が一括計上されることで、通期業績では赤字が解消され、概ね計画どおり着地する見通しです。
また、TEPCO ホームテックに関する詳細については、P.4の記載内容をご参照下さい。

【メンテナンスサービス】

(単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～2024年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	23	26	27	20	32	45	34						209
前年同月比	113%	139%	115%	154%	166%	337%	132%						155%

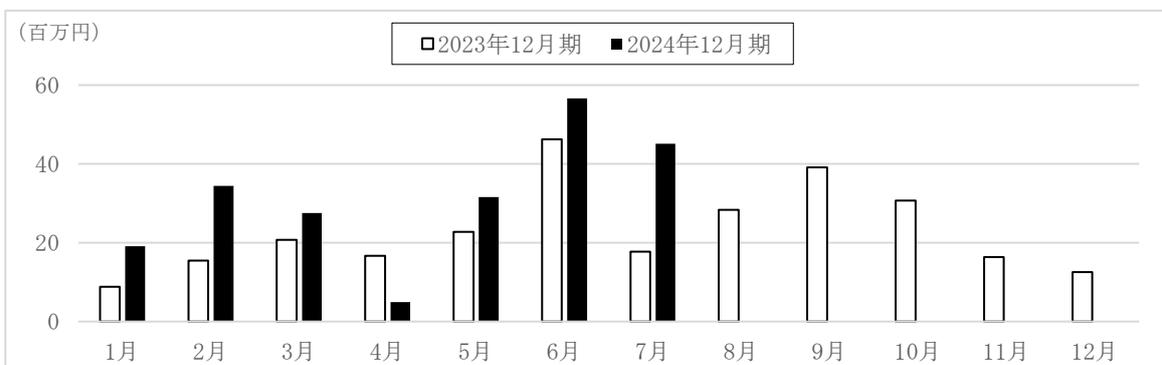


当月のメンテナンスサービス経常利益は、34百万円（前年同月比132%）となりました。
 増益の主たる要因は、TEPCOホームテックをはじめとするエネルギー分野の企業からの受託が増加し、かつ、住宅会社向けメンテナンス業務の受託件数が増加したことによるものです。

【設計サービス】

(単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～2024年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
経常利益	19	34	27	4	31	56	45						219
前年同月比	217%	223%	133%	30%	139%	123%	254%						148%



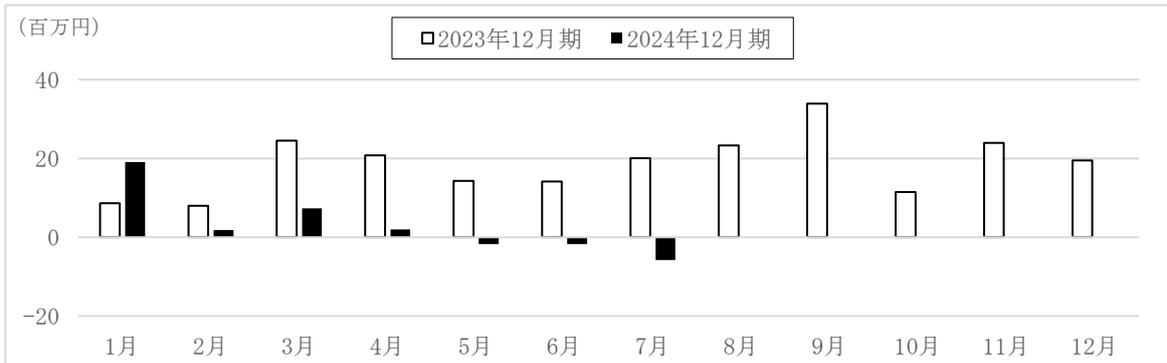
当月の設計サービス経常利益は、45百万円（前年同月比254%）となりました。
 増益の主たる要因は、電気自動車向け充電器の設置に関する申請図等の作成業務受託が拡大したことによるものです。

■ (参考情報) 主な関連会社の業績推移

【TEPCO ホームテック】(東京電力エナジーパートナー株式会社との合弁会社)

(持分法投資損益、単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1月1日～2024年12月31日)												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
持分法損益	19	1	7	1	-1	-1	-5						20
前年同月比	222%	22%	30%	9%	-	-	-						19%



当月のTEPCOホームテックに関する経常利益(持分法投資損益)は、△5百万円(前年同月20百万円)となりました。

減益の主たる要因としては、2025年度に予定されている東京都の新条例(新築住宅における太陽光パネル設置義務化)に伴う設置工事受託のさらなる拡大を見据えて、営業・施工管理人員の増強、施工品質向上に向けた様々な取り組み(施工研修施設の開設、業務フロー・マニュアルの整備等)を行っていることによるものです。

そのため、一時的に損益が悪化しておりますが、当第4四半期(10～12月)以降には損益が回復する見通しです。

以上